



# 室小だより

茅ヶ崎市立室田小学校

令和7年度 2月号

校長 村越 さゆり

## 学校教育目標

豊かな心を持ち、主体的・創造的に行動する子の育成

～やさしく かしこく たくましく～

## 1月は行く、2月は逃げる、3月は去る

あっという間に行ってしまった1月。振り帰ると、冬休み明けてすぐに、演劇鑑賞会がありました。全学年が揃って1回の公演を鑑賞するスタイルが大抵ですが、今回は2学年ずつで鑑賞できるように、3回公演を行っていただきました。低・中・高学年に分かれて、約70分間の演劇を味わいました。低学年が一番反応を率直に出ていて、感じるままに笑いやつぶやきを発していました。中学年や高学年は、低学年と同じ場面で笑ったり、笑みを浮かべたりするのですが、周囲の反応を伺いながらなのか、あまり大きな反応はせず、近くの人とざわめきあい、会場にいるみんなで、共鳴しながら演劇を味わっていました。一緒に鑑賞していた大人たちは、演劇を味わうことや、子どもたちの反応を楽しむことができ、みんなでとても素敵な時間を過ごせた1日でした。

その他には、6年生たちの中学生になる準備が始まっています。円蔵中学校と松林中学校の学区に分かれ、中学校生活説明会に行きました。中学生の生活に触れその空気感を体験し、希望や不安に入り混じった何とも言えない感情を体験してきたことでしょう。このあと出前授業があり、中学校の先生による、小学生に合わせた中学校の授業を体験します。これから2か月間で、中学生になるという自覚を自分のペースで築いていってほしいです。

また、2月には授業参観・懇談会があります。子どもたちも、今年の学習のまとめに向けて学習活動や学級での生活を続けています。これまでの各学級での取り組みの成果が、しっかりと落ち着いた雰囲気で授業に取り組む姿として見ることができます。互いを支え互いに学び合う姿を、授業参観でお見せできるのではないかと思っております。授業参観・懇談会に足をお運びいただき、子どもたちの成長を感じていただければ幸いです。保護者の皆様の来校をお待ちしております。

## 教師も学び続けています

さて、私たち教師はすべての子どもたちに学びを保障する授業を目指し、校内で研究研修を重ねております。どの学校でも、その学校の実態に合わせた研究の形を模索しながら、教師が共通理解を図り、行われているものです。参観対象となるクラス以外の子どもたちは4時間授業で下校、参観対象のクラスを教師みんなで参観します。そのため、教師も緊張したり、子どもがそれを察して普段とは違う様子に戸惑ったりしますが、徐々にいつもの姿に戻り、学びの姿を見せてくれます。担任と子どもたちによってこれまで積み上げてきた世界を見られる瞬間もあります。授業後には、教師同士で語り合うだけでなく、講師をお招きし、授業の取り組みについてのご指導を受け、子どもたちの学びについて語り合い、より良い授業づくりに励んできています。これから子どもたちのあるべき姿を目指し、その姿に近づいていけるよう、学びあっていきます。今後も、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。